

Le Akikogramme

Dimanche 21 juillet 2019 <https://bretagnephotos100.travel.blog>

Instagram @nekosan_japan

Commana

巨石遺跡を見ながらピクニック



L'allée couverte du Mougau-Bihan

フィニステール県のコミューンCommanaにある古代遺跡、L'allée couverte du Mougau-Bihan。紀元前3000年頃の新石器時代に作られたdolmen(ドルメン)です。ドルメンは支石墓(しせきぼ)ともいい、新石器時代から初期金属器時代にかけて、世界各地で見られる巨石墓の一種。基礎となる支石を数個、埋葬地を囲うように並べ、その上に巨大な天井石を載せる形態をとっています。



きょう、なに食べたい？

Casse-croûte

ブルターニュ風石舞台を見ながら、ランチは家から持参したカスクルト。こちらの広場にはベンチやテーブルが設置しており、ピクニックをする地元の方も多くいました。遺跡を見ながらのピクニックは、一味違います！

L'allée couverte du Mougau-Bihan



L'allée couverte du Mougau-Bihanは、南北14mの長さで、24の大きな石で構成されています。

幅は1~1.3m離れた花崗岩の石を並べ、水平にのせられた5つの巨石のうち、4つが埋葬部をカバーしています。北側に入り口があり、中に入ることができます。古代遺跡が好きな方におすすめのスポットです。



遺跡の中に入ることができます。高さは、少しかがんで入るくらい。水平に並べられた側面の石の上に屋根部分の石がのっているというシンプルな構造です。

